スポーツドリンクを水筒に入れる際のチェックリスト

お子さんの健康被害と水筒の故障を防ぐため、以下の点をご確認ください。

１：「スポーツドリンク対応」の水筒ですか？

対応していない水筒は、飲料の成分により内部が腐食し、金属中毒（吐き気など）を引き起こす原因になります。

２：内側に「傷」はありませんか？

小さな傷からサビが発生します。内側がザラついたり変色したりしている場合には使用を控えてください。

３：洗うときは「柔らかいスポンジ」で！

硬いタワシなどで強くこすると、内部のコーティングが傷つきます。

４：帰宅後は「すぐ」に洗いましょう！

塩分を含んだ液体を長時間入れたまま放置すると、劣化の原因になります。

スポーツドリンクのほか、腐食を進めるおそれがある飲料として、果汁飲料（ジュース）が挙げられます。ご使用中の水筒がどの飲料に対応しているか、説明書やメーカーのHPでご確認ください。

通常時は「水」または「お茶」の持参を

スポーツドリンクは、熱中症対策として非常に有効ですが、水筒の腐食や金属中毒のリスク、糖分の摂りすぎなどの注意点があります。

学校生活における「日常的な水分補給」としては、「水」または「お茶」の持参を推奨しております。

発汗量が多くスポーツドリンクが必要な場面については、「対応ボトルの使用」を確認した上でご準備願います。お子さんの安全な毎日のため、ご理解とご協力をお願い申し上げます。